

「羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。」ルカ 2 : 20 【新共同訳】

二週前のメッセージの例話で、私が渡米したばかりの時のエピソードをお話ししました。「幼い娘たちを連れてグローサリーに行った時、店の前にあった小型のメリーゴーランドに乗せようとしたけれど、クォーターを入れても動かなかった」という昔ばなしでした。そして、何とか動かそうとして、お祈りまでしてくれた優しい Salvation Army (救世軍) の人がいた、ということをお話ししました。メッセージではその話しはそれで終わったのですが、「ところで、その後どうなったの?」という質問が来ましたので(笑)、後日談を。

その救世軍の方とは、その後もたびたびグローサリーの前でお会いし、挨拶を交わすようになりました。その後は私たちは引っ越して南加に来てしまいましたから、もうお会いする機会はないわけです。ですから私はこの出来事があったからというもの、救世軍の方が募金の働きをなさっているのを見かけた時は、なるべく少しでも入れさせていただくようになりました。

イエス様に出会った羊飼いたちは、嬉しくて、心温かくて、自然に賛美にあふれたのでした。私たちの心にイエス様がお生まれなさったら、私たちも互いに温かい気持ちになれるでしょう。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2020 年 12 月 6 日

Orange 郡 キリスト教会

礼拝 : 9 時半~
聖書の学び : 11 時~



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ : www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ 2 : 15

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

